



©2001  
スタジオジブリ

発行:三鷹市 編集:広報メディア課 〒181-8555 三鷹市野崎1-1-1

市役所電話(代表) 0422-45-1151 HP <https://www.city.mitaka.lg.jp/>



## 三鷹2025 この1年

今年も残すところあと少しとなりました。  
三鷹の新しい取り組み、楽しい話題など、  
写真とともに2025年を振り返ってみましょう。

表紙は「まちなかカメラマン(通称:まちカメ)」の皆さん撮影した“三鷹の春夏秋冬”です。上から時計回りに、「弘済園通りの桜」(小池佑)、「タカの子育て」(田中利明)、「井の頭公園の紅葉」(岡田和美)、「三鷹駅南口のイルミネーション」(今野行)です。

2面へ

未来への挑戦が  
あちこちで!



三鷹市長 河村 孝

市長コラム

今年は夏が長過ぎました。近い未来は四季がなくなり、ずっとこんな日々が続くのでしょうか。長い猛暑に物価高騰も加わり、さらに世界を見回すと紛争の出口も一向に見えません。そんな2025年は、一言で言うと「先が見えない不透明な年」です。でも考えてみると、未来が鮮明に見えていた時代などあったでしょうか。

「先が見えない」不安は、いつの時代も挑戦や工夫で切り開いてきました。市内では、JA東

京むさしさんが、暑さを利用してバナナの試験栽培に取り組むと言っていました。また、ある福祉団体では、利用者が制作した芸術作品の販売を始めたそうです。市も交通不便地域の解消のため、予約制の乗り合いタクシー「AIデマンド交通」を西部・井の頭地区で開始しました。あらゆるところに未来に通じる扉があります。2025年はそんな扉を開く数々の挑戦が行われた年でもありました。

YouTubeで配信中

